

令和８年度都立本所工科高校における教科指導の重点

教科	重点課題	取組	発展的取組
国語	正しく文章を読み取り、自分の言葉で表現することの指導	・題材の主旨を授業を通して理解し、自分の言葉で説明できるようにさせる授業を実施	・題材に関連した関連知識を授業に盛り込み、実生活や他教科での学習とつなげることができるような授業を実施
数学	考え方を働かせた数学的活動を通して将来にわたって利用できる能力を開発	・問題解決の過程において、論理的に考察する活動を重視した授業を実施	・問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度の評価を取り入れた授業の実施
英語	基礎・基本事項の徹底と英語で積極的に「話すこと」への指導の充実	・ICTやデジタル教材の活用 ・ALTと連携した会話練習の促進 ・考査前にCAN-DOリストを提示	・英語を使って積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を評価し、支援する授業を推進する。
保健	考え方をふくらませる言語活動の充実	・学習した知識を基に自分の意見をまとめさせる活動の実施 ・ICT機器やデジタル教材の活用	・他者と自分の意見を交換し、事象を様々な視点からとらえるアクティブラーニングの実施
体育	生徒が達成感を味わうことができる授業の実施	・生徒の技能に合わせた個別指導の実施	・生徒の自己評価と共に、他者と相互評価を実施し、助言・指導をしながら体力技術の向上を目指す
工業	基礎・基本を中心とした確かな学力（知識・技術）の定着及び安全作業等における指導の充実	・生徒の実情に即した授業内容の展開 ・少人数授業の展開 ・安全教育の充実 ・各機器の安全点検、整備等の充実	・関係各所と連携した授業の実施 ・情報機器等を活用した表象ある授業の実施